



ナイス福岡 会報

くすのき

2020年09月
第 **302** 号

プラスチックのゴミ、回収されなかったらどうなるかという疑問に

「マイクロプラ 家事でも出ます」という記事が、朝日新聞 9/3 の夕刊に掲載されていた。その内容は、家庭の洗濯で合成繊維クズ・食器洗いでのスポンジのカスが、マイクロプラスチックの発生源の一つという内容だ。

少し前から、海に出たプラスチックごみが細分化され、マイクロプラスチックとなり、生態系に影響すると懸念されているとの報道を聞くようになった。この小さなゴミが生きものの体内からも見つかった。近頃、この小さなゴミが「大気中を浮遊していることが分かってきた。」「富士山の山頂でも浮遊している」とも記載されていた。「生物への影響は分かっていないが、手遅れになる前に対策をしなければならない」との指摘。

対策の一つとして「プラなし生活」の実践例も記載されていた。記事は、天然素材を選ぶなど見直しや工夫を勧めている。

写真は、昨年の定例総会の地行浜観察会で、清掃された海岸で拾い集めたプラスチックごみです。このようなゴミが、海に流され、マイクロプラスチックになっていくようだ。



☆お知らせ

今月の会報には初めて付録が付きます。その内容は、4月号(297号)に掲載した「身近な自然観察 まさかのイノシシ遭遇レポート 投稿者 木村陽子」の続編です。

PDF版 荒地更地化計画 ～草刈り編(1)(2)～

このイノシシは、9/5 城南区片江にて撮影
撮影者：田村耕作



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 092-844-4381

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会(112回)は

☆日時 9月19日(土)です。

コロナウイルスの拡散が収まりません。防止のための用心しつつ再び開催します。

公園の駐車場もすべて従来通り利用できます。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160〔田村の携帯〕

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、下記の予定も変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

9 月は中止します。 10 月 18 日（日）

天拝山探鳥会（筑紫野市）

時 間：9:00～12:00

集 合：天拝山歴史自然公園

問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

9 月 27 日（日）10 月 25 日（日）

久末ダム探鳥会（福岡市）

時 間：9:00～12:00

集 合：久末ダム多目的広場横

駐車場（管理事務所下）

問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

9 月 6 日（日）10 月 4 日（日）

今津探鳥会（福岡市西区）

時 間：8:00～11:00（9 月は夏時間）

集 合：玄洋高校西側道路

問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

9 月 12 日（土）10 月 10 日（土）

大濠公園探鳥会（福岡市中央区）

時 間：9:00～12:00

集 合：ポート乗り場前

問合せ：092-573-1827（森健児）

9 月は中止します。 10 月 11 日（日）

和白海岸探鳥会（福岡市東区）

時 間：9:00～12:00

集 合：JR 和白駅前の公園

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

9 月 1 日（火）10 月 6 日（火）

県営春日公園（春日市）

時 間：10:00～12:00

集 合：音楽堂ステージ側（第 5 P）

問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

問合せ：090-7159-3933（松富士）

詳しくは HP を御覧ください。

久留米の自然を守る会

11 月 8 日（日）

集 合：高良山森林公園駐車場

時 間：10:00～午前中終了

問合せ：0942-43-7959（河内）

コロナ対策；受付時検温

消毒徹底

マスク着用

参加者定員：20 名程度

主催：くろめネイチャーゲームの会

久留米の自然を守る会 の共催



シジュウカラ 巣立ち雛 三国・松永

福岡植物友の会

問合せ：佃 昇（092-662-2983）

要予約 参加は有料

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

10 月 3 日（土）

集 合：九州歴史資料館駐車場

時 間：9:30～12:00（早めに終わるか
もしれません）

問合せ：092-920-3072

参加費：大人 200 円

コロナ対策：ブログにて確認

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きものの情報を載せています



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会 主催

9/26（土）

定例会議

時 間：12:00～14:00

集 合：和白干潟を守る会事務所

問合せ：092-606-0012（山本廣子）

9/26（土）

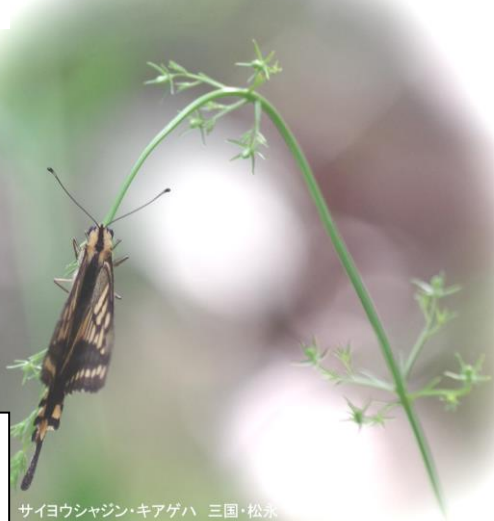
クリーン作戦 と自然観察会

時 間：15:00～17:00

集 合：海の広場 駐車場なし

長靴・軍手があると便利

問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



サイヨウシャジン・キアゲハ 三国・松永

2020年8月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、8月1日（旧暦6月12日）～8月31日（旧暦7月13日）までのデジカメ日誌です。
（皆様）7月12日のエダシャクについて、本誌でのご指摘有難うございました。ヨモギエダシャクで、もやもや解決でした。今後ご指摘をお願いします。



8月2日（旧暦6月13日） 筑紫野市天拝坂
クロアゲハの産卵。庭ではアゲハの仲間が4種ほど観るが、産卵の瞬間はなかなか見せてくれなかった。幼虫になっても、鳥たちにすぐ見つかるようで、なかなか生存競争は厳しい。



8月5日（旧暦6月16日） 春日市上白水、白水大池公園
池の縁に立った途端に、目の下に小魚が集まってきた。尾が青く外来のブルーギルやバスの仲間だろうか。誰かが餌をやっているから寄ってきたのだろうか？



8月10日（旧暦6月21日） 筑紫野市天拝坂
今年は、夜に網戸にすることが多く、家の中にいろんな生きものが入ってきた。体長1cmほどのアカイラガ成虫。屋根型に翅を閉じ、踏ん張った足がなんとなく人みたい。



8月2日（旧暦6月13日） 筑紫野市天拝坂
シジュウカラの幼鳥が巣立ったようだ。長い時間きよろきよろしていたが、ふいっと居なくなった。



8月7日（旧暦6月18日） 筑紫野市天拝坂
立秋のこの日、朝からまるで春の黄砂のようだ。昨日の新聞では、小笠原諸島の西ノ島の噴煙が風に乗って、福岡を覆っているらしく、煙霧というようだ。



8月14日（旧暦6月25日） 筑紫野市天拝坂
これも室内への闖入者。リビングの天井に止まってじっとこちらを見てました。開張約3cm。以前、基山の山頂でシロスジトモエを観たが、それとよく似ているが少し違う。翅裏は赤く、ハグルマトモエか、オスグロトモエか？

くすのき 2020年9月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

自然のパラダイス 白嶽湿原へ

大牟田市 松永公幸

「九州の尾瀬」という唄い文句に誘われて、8月15日（土）に天草の白嶽湿原へ行った。ここは私にとって、素晴らしい聖地なので、写真で紹介します。



1. 湿原の中を木道が通る



2. アサギマダラを待つヒヨドリバナ



3. ミミカキグサがかわいい



4. 羽化したばかりのキイトンボ



5. コフキヒメイトンボ



6. リュウキュウベニイトンボ



7. モノサシトンボ交尾



8. ハッチョウトンボ♀



9. ハッチョウトンボ♂



10. アブを捕えたオオシオカラトンボ



11. 生まれて初めて見たガ



12. 木から下がるヒモヅル

参考

- ☆ 11. のがは、編集部でツマキホソハマキモドキと判断
- ☆ この湿原は熊本県上天草市姫戸町にあります。

会員からの投稿(1)

宍越しの自然観察 36 ～ 一期一会 ⑩ ～

長かった梅雨があけて、地面に熱がこもり始めるころ、めずらしくトノサマガエルが住み着くようになりました。背中ラインがクリーム色は♀、薄緑は♂とのことですが、どちらとも取れる色合いで満水の水瓶から終日出入り繰り返し替えています。最近はどうやらクリーム色があきらかになってきました。



る色合いで満水の水瓶から終日出入り繰り返し替えています。最近はどうやらクリーム色があきらかになってきました。

今年は特に、訪れてくれる蝶が数・種類ともに多く、楽しめましたが、久しぶりだったのは、ベニシジミでした。

(ダムサイト住人 2020/8/30 記)



春日公園自然観察会 報告

令和2年8月15日(土)【参加者数】4人

コロナウイルスの拡散防止対策に、配慮しつつ、園内を散策しました。(報告と写真/田村耕作)

観察コース

自然あそび館～菖蒲池～カスケード～噴水広場～展示広場～自然風庭園～自然あそび館

観察内容

- ① 植物 アオギリの実、イロハモミジの紅葉、ブタナ、ヒシの花、ウチワゼニクサ(水草)、クヌギの実、シナサワグルミの実、カツラの落葉、サンゴジュの実、百日紅の花、ヤマイとヒデリコ(カヤツリグサ科)、
- ② 野鳥 カワセミ、ムクドリ、スズメ、シジュウカラ、アオサギ、ササゴイ、ハクセキレイ、メジロ、カワウ、ヒヨドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、アヒル、カワラバト
- ③ その他の生きもの
シオカラトンボ、オオシオカラトンボの交尾、ショウジョウトンボ、ギンヤンマ、チョウトンボ、ウスバキトンボ、クマゼミ(声)、ツクツクボウシ(姿と声) アオスジアゲハ、ナガサキアゲハ、キタキチョウ、タテハモドキ、ツチバチ科の一種、ツマグロヒョウモン、

感想(参加者の声)

- ・雨水の調整地用水路でメダカの確認ができた。
- ・オオシオカラトンボの交尾を観察できた。
- ・ツクツクボウシの姿と鳴き声を観察できた。
- ・例年に比較してイトトンボの仲間の個体数が少ないと感じた。

タテハモドキ



観察会風景



オオシオカラトンボ交尾



ツクツクボウシ



会員からの投稿 (2) 志賀壮史

南区と中央区の境にある鴻巣山で森の手入れの活動をしています。
8月最初の活動日、園路のすぐ横に枯れたスダジイが
あって危ない状態だったので伐採しました。幹は半分近く腐って
ウロ状になっていました。その中に、もう使われなくなったハチの
巣があって、その巣も半分、腐葉土のようになっていました。
中ではメスのカブトムシが1匹モゾモゾしていました。
枯れ木にもいろんな生きものが生きてるなあ、と改めて感じました。



会員からの投稿 (3) 渋谷和美

秋の渡りがはじまりました。
長居はしてくれないけどいろんなシギチが見られるようになってきました。
山側も小鳥たちで少しずつ賑わいを取り戻し始めています。
久しぶりにキリアイが三羽やってきました。
数日間楽しませてくれました
撮影場所は福津市、撮影日は8/23(日)



注) シギチとはシギやチドリの仲間のこと

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2020年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 [01760-9-15783](tel:01760-9-15783)

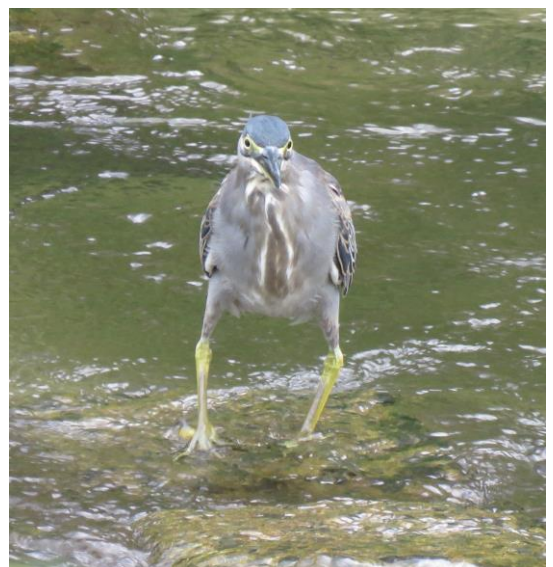
定例会に参加してみませんか?

次回の定例会は、令和2年10月9日(金)午後2時より事務局で行います。令和2年10月号の原稿は、10/6(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2020年8月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作がそれぞれの自宅で作業した。

ササゴイが樋井川で巣作りをしている姿を目撃したのは、5月。
コロナウイルス拡散がどうなるかという時期で、1人で散策中でした。
今後の野外を含めた活動が、自粛される中、どんな展開となるのかと
思いつつ、樋井川沿いで散策する度に、ササゴイに出会った。

今月4日、川で食べものを探しする若いササゴイ3羽を見かけた。
もうしばらくすると、南へ旅立つのか思いつつ、カメラに収めた。
私たちには大変な出来事がおきている中、このササゴイ達には、
いつもの日常なんだろうなあと感じています。田字草



城南区樋井川で食べものを探しする若いササゴイ

撮影: 9/4 田村耕作